

第
38
&
39
回

1日2回連続開催

トークライブ



▶羽田昭彦プロデュース◀

(週刊文春元副編集長/松江観光協会観光プロデューサー)



時代を掴むトークライブ くるま座

KU・RU・MA・ZA

あの“不肖・宮嶋”が8月19日(土)「くるま座」に登場します！
～戦火をくぐり抜け、4度のウクライナ取材を敢行。
魂のショットを見よ～

8月19日(土)の予定

◆第38回 (午前の部) 10:00~12:00

『ウクライナ戦記～不肖・宮嶋 最後の戦場～』

◆第39回 (午後の部) 14:30~16:30

『スクープ、戦場、まれに美女。これが不肖の生きる道！』

サイン会 トークのあとサイン会を予定しています。



ゲスト

宮嶋茂樹さん

(報道カメラマン)

午前の部はウクライナの現実、午後の部はスクープ写真の知られざる裏側について。定員各35名。急げ！！



この度やっとこさ神々が集う島根県で開催、感無量です。

1961年兵庫県生まれ。1984年日本大学芸術学部写真学科を卒業。同年、講談社の写真週刊誌『フライデー』専属カメラマンとなる。1987年にフリーランスとなり、1996年に東京拘置所収監中の麻原彰晃を撮影するなどのスクープにより、第3回編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム大賞を受賞。2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻から今日まで、4回にわたりウクライナに単身渡航。精力的な取材を敢行した。第4回(2009年)日藝賞受賞。



<宮嶋さんからのメッセージ>

今回は昨年3月から今年4月まで4度にわたるウクライナ取材で撮影された作品です。まだ日本のメディアがほとんどいなかったロシア軍侵攻直後から戦争が日常となってしまった今年の春まで、撮りつづけました。展示スペースの関係で作品のセレクトはのたうちまわって迷いました。中には新聞紙面、テレビの画面では見えないような衝撃的な作品も含まれますが、町が村が戦場になってしまった現実に、目をそむけず見ていただきたい。そして我々日本人は今何をすべきか考えていただく機会になれば、写真家として望外の喜びです。しかしわが町がこうならない保証は日々少なくなる一方ですが。

Information (お申込み・お問合せ)



くるま座申し込みフォームはこちら。

料金

第38・39回 **ともに** 一般2,000円
(学生1,000円)

第38・39回 **通し** 一般3,000円

定員 各回35名 ※要予約

会場 松江市市民活動センター(STIC)504講義室
☎0852-32-0800

主催 一般社団法人 松江観光協会 ☎0852-27-5843

平田にて写真展も同時開催！！

写真展「不肖・宮嶋最後の戦場 ～ウクライナの真実」

期間: 8/17(木)～8/24(木)
土日を含む8日間

展示時間: 10:00～15:00

会場: ファインダーみるみる

出雲市西平田町140-1

問合せ: 0853-63-0569 (細木さん)